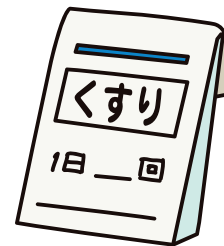




防災一口メモ



■災害時に命を守り、体調を維持するための知恵

持病（糖尿病や高血圧など）を抱え、毎日薬を服用しなければならない方の中で、自分が服用している薬に関する情報（薬の名前など）を知らない方が数多くいらっしゃいます。大災害時に備え、自分が服用している薬に関する情報（薬の名前など）を知っておく必要があります。そのことは一見難しいことのように思われますが、実は簡単なことです。**調剤薬局から手渡された処方薬の説明書を保存しておくだけで良いのです。**処方薬の説明書をコピーしておいて財布の中や名刺入れの中に入れておくのも良い方法です。また親子が別居している場合、子や孫にも処方薬の説明書をコピーし、手渡しておくのも良い方法です。なお病状が変化すると処方される薬も変わります。したがって処方薬の説明書も新しいものに変えておく必要があります。

大災害時、処方薬の説明書一枚が、あなたの命を救うことになるかもしれません。

●**災害用伝言ダイヤル（171）**は、NTTコミュニケーションズが提供するサービスです。これは、被災地域内やその他の地域の方々との「声の伝言板」です。

◇伝言の録音

171

+

1

+

自分の家の電話番号など

◆伝言の再生

171

+

2

+

自分の家の電話番号など

*ガイダンスが流れます。

災害用伝言ダイヤルの提供状況についてはNTT西日本で決定し、テレビ・ラジオ等でお知らせします。NTT西日本：【URL】<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>